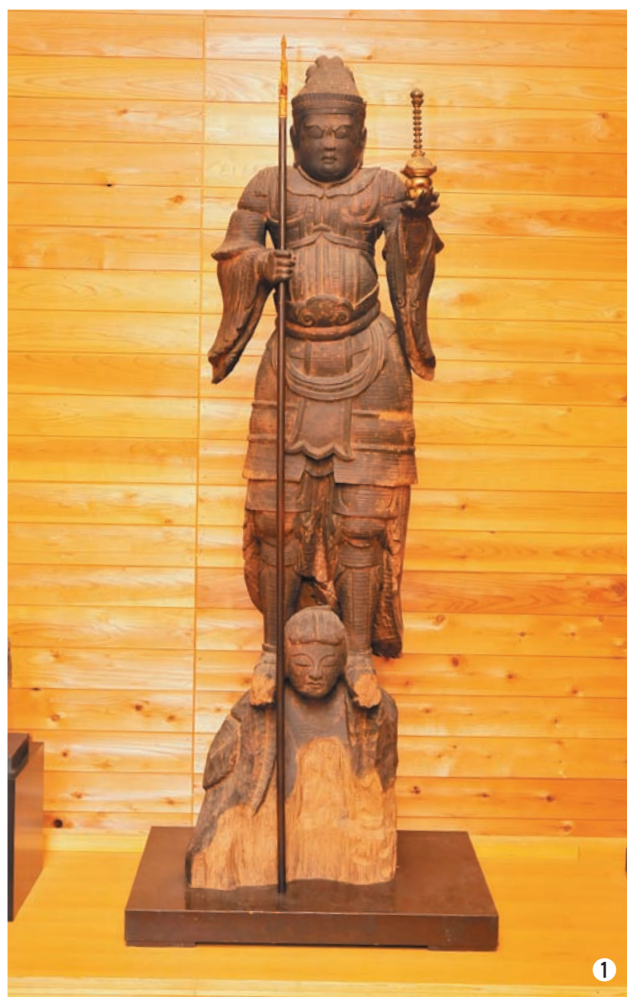




1



2



3



4

①兜跋毘沙門天立像。像高175㍎。国重要文化財 ②大同3(808)年創建と伝えられる藤里智福愛宕神社。現本殿は元禄5(1692)年の再建 ③忿怒相を示す毘沙門天 ④毘沙門天を支える地天女

Oshu Heritage

奥州遺産

No.12

ときを越え

受け継がれるもの

兜跋毘沙門天立像

江刺区藤里字智福

江刺区藤里地区にある藤里智福愛宕神社(県有形文化財)。明治維新の神仏分離の際、軼遇突知命を祭神として愛宕神社拝殿となったが、そもそものは兜跋毘沙門天を祭った毘沙門堂である。国の「重要文化財」である兜跋毘沙門天立像は、トチ材の一木造で地天女とも総高232㍎。特色はナタ彫りで、顔を除くほぼ全面に丸ノミによる横しまがあり、11世紀ころの作と考えられる。顔は眉根を深く寄せ、瞋目する忿怒相を示し、右手に戟を左手に宝塔を持ち、柔和で深い精神性をたたえる地天女の掌に支えられる。この像は、坂上田村麻呂の身長と同寸の5尺8寸であることから、毘沙門天の化身と称された田村麻呂の本来の姿であるとも伝えられる。約1000年余にわたり、人の営みを見つめてきた毘沙門天。いにしえから変わらぬ信仰と共に、当時の姿を現代に伝える。

木と鉄の長所を合わせた第三の工法
パナソニック耐震住宅工法

テクノストラクチャー

モデルハウスファイナル見学会

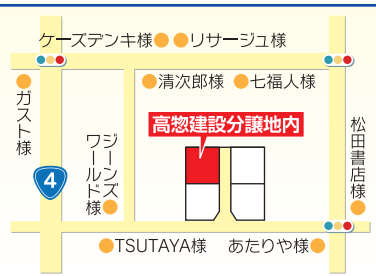
9/17土 ▶ 25日 [時間] 10:00~17:00
予約不要 火・水定休日

パナソニックビルダーズグループ
高惣建設株式会社

〒023-0829 奥州市水沢区花園町一丁目1番7号 ☎0120-516-812
TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120 http://www.takasou.net/



未来に受け継ぐ住まい
長期優良住宅



高惣建設

検索



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。
※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約22円です。】